

鳥取県高齢者施設見学・交流会

つているとのこと。支援者同士が助け合って良い関係を築いている様子がうかがえました。

おか やま けん しや かい けん がく かい

岡山県社会見学会

がつ にち きん おかやまけん きこくしゃ たいしよう しやかいけんがくかい かいさい とくしまけん ねお
9月11日(金)岡山県の帰国者を対象に社会見学会を開催しました。徳島県の大
ぼけきょう かわくだら たいけん あと ぱし わた さんかしゃ なか さい す
歩危峠で川下り体験をした後、かずら橋を渡りました。参加者の中で60歳を過ぎ
はたら きこくしゃ きょう やす はじ こうりゅうかい きんか
ても働いている帰国者が「今日は休みをもらって初めて交流会に参加すること
うれ はな おな けん す ふだん あ
ができました」と嬉しそうに話していました。同じ県に住んでいても普段は会う
きこくしゃどうし ひさ さいかい だんしょう ようす いんじょうてき
ことのない帰国者同士。久しぶりに再会し、談笑している様子が印象的でした。



愛媛県相談説明会・健康増進交流会

9月26日(土) 愛媛県の帰国者を対象に相談説明会・健康増進交流会を開催しました。午前の相談説明会では、生活習慣病の基礎知識や予防などについて医師より講義を受けました。その後、普段は言葉の問題などがあつて病院では聞きにくいことも質問することができ、参加者にとって良い機会となつたようです。午後のグラウンドゴルフでは、全員が初体験でしたが、ルールやマナー、コツなど、講師の分かりやすい指導のもと、楽しくプレイすることができました。

お知らせ
センターでは12月上旬に京都社会見学を計画しています。参加費は中四国各県の出発地により異なりますが、3万円～4万円の予定です。参加希望の人には計画表と申込書をお送りしますので、センターに連絡してください。
センター電話 (082) 250-0210 FAX (082) 254-2464

とうこうほじゅう
投稿募集
ちいすうふみあ きじ の
あなたも「七色花」に記事を載せてみませ
んか? みなさんからの投稿を募集していま
す。内容は日々の生活の出来事や中国での思
い出、わたしこんな特技がありま～す、など何
でもかまいません。原稿は400字程度で、持
参、郵送、FAX、メールでお願いします。み
なさまからの記事をお待ちしています。

へんしゅうこうき
編集後記
どくしゃ ようぼう ちいすうふみあ ふんしょう ふ がな つ さぎょう
読者からの要望があり、「七色花」の文章に振り仮名を付ける作業を
はじ にねんだ じみち さぎょう まいがいじかん
始めて二年経ちました。地道な作業なので毎回時間がかかるてしま
ますが、感謝の手紙をいただき、とても嬉しかったです。振り仮名を
つ さぎょう かんじ すうじ く あ かだ ちが よ かた
付ける作業をしていると、漢字や数字は組み合わせ方で違う読み方に
ほこ ひと にほんご おほ たいへん かん
なるので、母語でない人が日本語を覚えるのは大変だろうと感じます。
どくしゃ みみ すこ にほんご しめん よ
読者の皆さんに少しでも日本語の読み方を読んでいただけるよう、これ
からも頑張りたいと思います。(岡崎)

第50号

平成 27 年 10 月 1 日 发行
(偶数月发行/年 6 回)

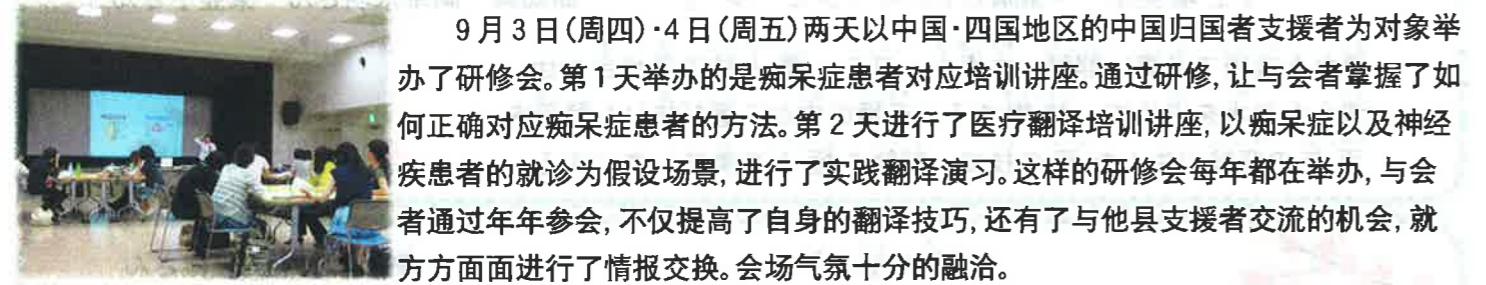


鸟取县老人院观摩・交流会

8月11日(周二)以鸟取县归国者为对象举办了老人院观摩・交流会。在设施,大家看到了有可能坐在椅子上或躺在床上就可以入浴的设备。宽敞明亮的环境,一改大家对老人院的旧观念,有人还说到「这样的参观机会很难得,应该让孩子们也一起来参观就好了」。参观结束后,和大家一起到访了雨泷,来到峡谷下方,瀑布就在眼前,让人深感美在自然。平时少有外出机会的归国者不仅增加了学习机会还放松了心情。



中国・四国地区支援者研修会



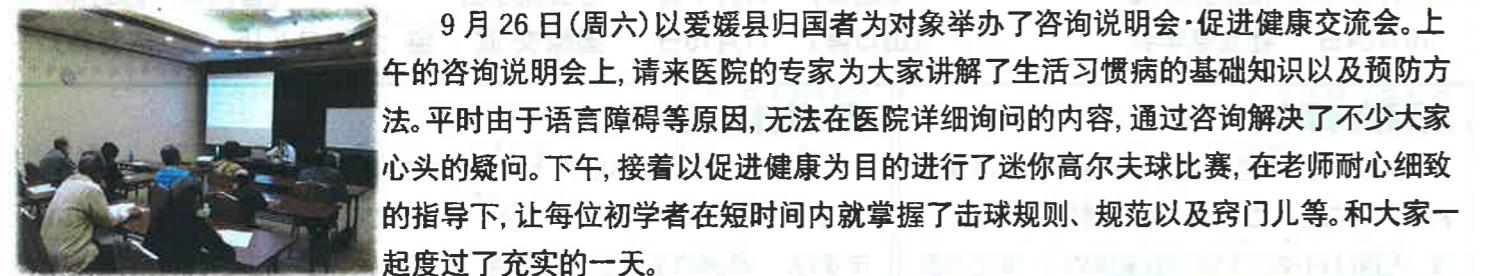
9月3日(周四)・4日(周五)两天以中国・四国地区的中国归国者支援者为对象举办了研修会。第1天举办的是痴呆症患者对应培训讲座。通过研修,让与会者掌握了如何正确对应痴呆症患者的方法。第2天进行了医疗翻译培训讲座,以痴呆症以及神经疾患者的就诊为假设场景,进行了实践翻译演习。这样的研修会每年都在举办,与会者通过年年参会,不仅提高了自身的翻译技巧,还有了与他县支援者交流的机会,就方方面面进行了情报交换。会场气氛十分的融洽。

冈山县社会观摩会

9月11日(周五)以冈山县归国者为对象举办了社会观摩会。大家乘船欣赏了德岛县的大步危峡谷两岸的景色后,一起战战兢兢过了当地有名的藤条桥。参加者中有人已经年过60,依然活跃在一线的工作岗位上,活动中本人说「今天特意请假参加这次交流会,初次参加,也特别开心」。平时难得一聚的各位归国者也借此机会,有了充分的交流机会。笑逐颜开的每位参加者给人留下深刻印象。



爱媛县咨询说明会・促进健康交流会



9月26日(周六)以爱媛县归国者为对象举办了咨询说明会・促进健康交流会。上午的咨询说明会上,请来医院的专家为大家讲解了生活习惯病的基础知识以及预防方法。平时由于语言障碍等原因,无法在医院详细询问的内容,通过咨询解决了不少大家心头的疑问。下午,接着以促进健康为目的进行了迷你高尔夫球比赛,在老师耐心细致的指导下,让每位初学者在短时间内就掌握了击球规则、规范以及窍门儿等。和大家一起度过了充实的一天。

通知

中心计划在12月上旬举办京都社会观摩交流会。个人负担的参加费用随中四国地区各出发地点不同而有所差异,费用大约在3万~4万日元之间。希望参加者请直接与中心联系,我们会向联系者邮送活动计划和报名表。

中心电话 (082) 250-0210 FAX (082) 254-2464

【发行者】

中国・四国中国归国者支援・交流中心
社会福祉法人 广岛县社会福祉协议会
〒732-0816 广岛市南区比治山本町 12-2
TEL 082-250-0210
FAX 082-254-2464
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

中四国地区活动汇报

①基町小学校教师夏季研修「中国理解学习」

8月6日(周五)中心的归国者2代职员做为讲师,应邀参加了基町小学校举办的教师夏季研修「中国理解学习」。基町小学中来自中国在校生在广岛市内为数最多,其中大多数是归国者3・4代。和这些孩子以及家长有着频繁接触的老师更有必要了解中国归国者的历史背景以及现存课题,希望通过这样的研修会更进一步加深各位老师对归国者及其家人的理解。

②高知县 负责永住归国中国残留邦人等支援工作的市町村职员研修会

8月26日(周三)中心职员应邀参加了由高知县厅举办的以市町村的工作人员为对象的研修会。向与会者介绍了归国者的历史背景以及现状课题后,由归国者2代的职员演讲了自身的经历体验。高知县为归国者专设了就劳生活咨询室,以便随时接受来自归国者的商谈。高知县内9成的归国者居住在高知市内,为此高知市专设了2名支援相谈员,以对应归国者在生活中遇到的各种问题,从日常生活咨询到医疗翻译,两位相谈员每天的工作都十分的繁忙。



投稿

这次向大家介绍两份投稿。

『工厂研修 赞麒麟』

高知县 冈宗永明先生・东亚子女士

麒麟神兽工夫显
寻求净水先植树
百年经验工匠技

大麦酒花掌上研
最佳酵母千中选
神兽变成美味仙



『古稀残记』

高知县 福泽俊杰先生

战火硝烟降此命,
十字街头流浪儿,
有幸被人收养去,
祖国薄情共奋斗,

逃亡归国弃亲生。
臭水沟旁残尸横。
方知残留孤儿苦。
争得夕阳再度红。



10月・11月预定

- 10月7日 企业观摩・交流会 [广岛县]
- 10月11日 咨询说明会 [广岛县]
- 10月24日 社会观摩会 [山口县]

- 10月30日 咨询说明会・促进健康交流会 [高知县]
- 11月7日 社会观摩会 [香川县・德岛县]
- 11月15日 国际交流・协力日 2015 [广岛]

征集投稿

您不希望把自己的文章登载在「七色花」上吗?在此,向大家征集投稿,内容不限,可以是日常生活琐事,也可以是追忆往昔,或者是介绍专项所长。原稿字数限400字以内,投稿可以直接拿到中心来,邮送、传真亦可。

期盼大家积极踊跃的投稿!

编辑后记

在归国者的来信要求下,从2年前开始对「七色花」版面上登载的所有汉字加注了注音。这项不起眼的工作虽然有些费时,但是收到来自归国者的感谢信后,深感欣慰。不刻意想就不会留意,通过加注音这项工作,让我注意到汉字或数字随着组合的不同,读音会随之发生变化这一问题。这给母语不是日语的人无形中增加了记忆负荷。为了让大家能更容易读懂日语版面,我会更加努力。(冈崎)